

R3春に開催の「市長と語る会」での提言等と回答要旨について

滑川西地区

提言等の項目	R3春に開催の「市長と語る会」	
	皆様からいただいた主な提言等	その際の回答要旨
①信号機の設置	田中小学校前の道路と河端町公民館前の道路の交差点での交通事故が増えている。以前にも市と滑川警察署に対して信号機の設置要望書を提出しており、その時の回答では設置は難しいとのことだったが、通学路にもなっているのに信号機の設置について改めて要望したい。また、信号機の設置が難しいのであれば、他の方法でも良いので事故が起きないように対策をしてほしい。海側から踏切へ上る道が拡張されたことにより、そちらが優先走行であると勘違いしている車もいる。減速帯を設置してもらったが、止まれの標識が小さくて目立たないという問題もあるので、対応をお願いしたい。	警察署には市からも何度も要望していますが、信号機の設置はやはり難しいようです。市として何ができるかを検討し、看板や標識の設置等できる範囲のことで対応したいと思います。
②新型コロナワクチン接種(1)	市でも5月24日から高齢者を対象としたワクチン接種が開始されるが、市内の65歳以上高齢者数は約1万人であり、約2万回の接種が必要である。国は7月末までに高齢者を対象としたワクチン接種を完了するというスケジュールを掲げているが、そこから逆算すると、市では1日300人ずつ接種しないと7月末までに高齢者の接種が終わらない見込みとなる。現在の市の高齢者の接種状況はどうなっているのか。今後は各医療機関で1日何人ずつ接種できる見込みなのか。また、7月末までに高齢者を対象としたワクチン接種が完了しない場合は、集団接種を実施する予定はあるのか。	4月19日と26日に納入された975回分の新型コロナワクチンは、高齢者施設への入所者約360人と、施設従事者約500人に接種しました。また、市内の医療従事者として、厚生連滑川病院で約320人、吉見病院で約80人、医療従事者等という扱いとなる薬局や歯科等で約200人の計約600人が接種を完了しています。 今後、1日の接種は厚生連滑川病院で100人、その他の開業医で200人ずつ可能になります。しかし、予約の枠をすべて埋める形で接種を実施しても、7月末という国の提示した日を数日だけ過ぎてしまう計算になっています。現在は7月末に接種を完了するために、1日の接種人数について、各医療機関と調整しているところです。 集団接種については、60歳以上64歳以下よりも後の接種グループになると平日に接種を受けることが難しい人も出てくると思います。対応については医師会との協議が必要になってきますが、集団接種実施についても視野に入れています。 (7月10日と7月31日に滑川市民会館大ホールで集団接種を実施することとしました。なお予約はすでに満了しています。)

R3春に開催の「市長と語る会」での提言等と回答要旨について

滑川西地区

提言等の項目	R3春に開催の「市長と語る会」	
	皆様からいただいた主な提言等	その際の回答要旨
③新型コロナワクチン接種 (2)	新型コロナワクチン接種については市民健康センターで対応するようだが、人員体制はどうなっているのか。	市民健康センターは会計年度任用職員を含めて12人が勤務しています。コールセンターについては外部へ委託していますが、市民健康センターの職員も応援に駆け付けながら運営しています。
④新型コロナワクチン接種 (3)	新型コロナワクチンの接種にキャンセルが出た場合は各医療機関に対応を任せているのか。それとも取り扱いについて、各医療機関に対して何か市が指導しているのか。	キャンセルが出た場合に備えて、各医療機関で待機者リストの作成をお願いしています。また、接種順位の繰り上がりによって各医療機関の待機者リストにも空きがでてしまう場合もあると思いますので、市でも、重症化しやすい高齢者と接する機会の多いデイサービスやまだ接種していない高齢者施設関係従事者で待機者リストを作成し、キャンセルが出た場合に順次声掛けをしていくことにしています。
⑤新型コロナワクチン接種 (4)	県外の話ではあるが、ニュースで自分の患者以外診ないという医者がいるというのを観た。滑川市でも同様の事例はあるのか。	かかりつけ医ではないという理由でワクチン接種を拒否されたというようなトラブルの情報は、入ってきていません。厚生連滑川病院のような総合病院で内科以外にしかかかったことがない方の場合は、個別に医師へ相談をお願いしていますが、こちらも接種を拒否されたという話は聞いていません。
⑥新型コロナワクチン接種 (5)	新型コロナワクチン接種を喜んでもらえるような施策はあるのか。	接種を希望している人が全員、少しでも早く安全に新型コロナワクチンを接種し、安心して過ごすことができるようにすることが一番喜んでいただける施策だと考えており、努めているところです。

R3春に開催の「市長と語る会」での提言等と回答要旨について

滑川西地区

提言等の項目	R3春に開催の「市長と語る会」	
	皆様からいただいた主な提言等	その際の回答要旨
⑦沖田川放水路	県から、県が設計した沖田川放水路について不備があったのでバイパスを設けるという工事の説明があった。しかし、滑川中学校付近のクスリのアオキの信号前にもバイパスのような沖田川下水路がある。こちらは何のためにあるのか。また、以前に測量されたのは何のためか。	沖田川下水路が何のために設けられたものかについては把握していません。また測量して石積の内側にコンクリートを張っても、流れが良くなるので現在と同程度の流量が確保できるはずですが、実施するかどうかは未定です。下流の田中川に水を流していますが、田中川に流量の余裕がないので、難しいと考えています。
⑧辰野・菰原線(1)	辰野・菰原線の側溝の蓋は特注品であると聞いたが、グレイチングにしてほしい。	—
⑨辰野・菰原線(2)	辰野・菰原線は歩道が狭くて除雪車が入らないから対応できないと言われた。通学路なので子どもたちのために除雪してあげたいのだが、小型の除雪機は貸してもらえるのか。	市では除雪機の貸し出しはしていません。地域ぐるみで除雪していただくために、町内会等に対して除雪機械購入費の3/4を補助していますので、ご検討ください。なお、一度も除雪機を使用したことがなく、操作できるか不安だという場合でしたら、試用として一時的な貸し出しをしています。
⑩中滑川駅前エリア整備事業	中滑川駅前周辺の整備により、交流施設ができるということでもとても期待している。内部の構想等について決まっているのであれば教えてほしい。	多くの市民が集まり、交流の場として利用できるように、飲食スペースや農産物直売所、調理スペース、ダンススタジオ、学習スペース等を施設に設けています。また近年、激甚化する災害に備えて、3階に多くの方が避難できるスペースや備蓄庫等を設けた防災拠点としての機能も兼ね備えた施設としても整備しています。